

「鳥取県職員」の 仕事を知ろう!

vol.
1

県職員ってどんな仕事?

鳥取県職員は、地方公務員として
県民の皆さんを支えるのが仕事。
仕事の幅は広くバラエティに富んでおり、
小さな県から全国をリードする
多彩な職員が活躍しています!

実際に働く人に
インタビュー
してみたよ!



鳥取県マスコットキャラクター トリピー

令和8年度募集中の 職員採用試験情報です!

- 大学卒業程度：秋試験（事務、社会福祉（福祉）、薬剤師、農業、林業、土木、畜産、建築、警察行政） 9月25日（金）まで受付
- 民間企業等経験者対象：秋試験（事務、土木） 9月15日（火）まで受付
- 高校卒業程度：障がい者対象（事務、土木、警察行政） 9月15日（火）まで受付

※詳細については鳥取県職員採用
ホームページをご覧ください

まずは話を
聞いてみよう!

オンライン仕事説明会

各職種の魅力や仕事内容をご紹介します!
どなたでも、どこからでも参加可能なので
気軽に参加してみよう♪



8月31日(月)

薬剤師: 10:30~11:40
獣医師: 14:40~15:50
畜産: 16:05~17:15

9月3日(木)

電気: 10:30~11:40
機械: 13:15~14:25
警察官: 16:00~17:00

9月8日(火)

保健師: 10:30~11:40
土木(2回目): 14:40~15:50
農業土木: 16:05~17:15

9月1日(火)

事務: 15:20~17:10

9月4日(金)

総合化学: 13:15~14:25
警察行政: 16:00~17:00

9月2日(水)

農業: 10:30~11:40
林業: 13:15~14:25
建築: 16:05~17:15
土木(1回目): 18:30~19:40

9月7日(月)

保育士: 10:30~11:40
社会福祉(心理): 14:40~15:50
社会福祉(福祉): 16:05~17:15

※申込期限などの詳細は鳥取県人事委員会のホームページをご覧ください。
※土木は2回実施しますが、内容は同じです。

お申し込みは
こちら



行財政改革推進課



本庁
総務部
行政体制整備局
行財政改革推進課
平成25年度入庁
Aさん

どんな仕事をしていますか?
県職員を目指したきっかけは?

現在は、行財政改革推進課というところで、官民連携の推進に関する業務を行っています。包括連携協定を結んでいる企業との取組を進めるほか、民間事業者から寄せられた提案を担当部署につなぎ、地域活性化や県の課題解決につながる事業化の支援を行っています。

県職員を目指したきっかけは、生まれ育った鳥取県で働き、地域に貢献したいと思ったからです。県民の方の暮らしに関わる幅広い分野に携わることができる点に魅力を感じました。入庁前は県職員というと真面目なイメージがありましたが、実際には個性豊かな面白い職員が多く、良い意味でイメージが変わりました。



未来の仲間への
メッセージをお願いします

私は上の子と下の子の出産を機に、育児休業を2回取得しました。復帰の際には、仕事と育児や家事の両立に不安を感じていましたが、職場の皆さんの理解やサポートのおかげで、安心して働くことができていますし、平日は仕事に集中し、休日は子どもと公園で遊んだりお菓子を作ったりして過ごすなどメリハリを持って働くことができています。

県職員の仕事は、県民の皆さんの暮らしを支えるやりがいのある仕事です。子育てをしながらでは不安だと感じていらっしゃる方でも、子育て支援制度が充実している鳥取県では、自分らしく働き続けられる環境があります。ぜひ、鳥取県と一緒に働きましょう!

スポーツ課



本庁
地域社会振興部
スポーツ振興局
スポーツ課
令和8年度入庁
Bさん

どんな仕事をしていますか?
県職員を目指したきっかけは?

生涯スポーツの推進や各種スポーツイベントへの補助金交付、県立体育施設の管理、日韓スポーツ交流などに携わっています。国民スポーツ大会に係る業務や国民スポーツ大会中国ブロック予選の応援、佐賀県のアリーナ見学や出雲市でのニュースポーツ実技体験など県外への出張もあり、入庁前のイメージ以上に幅広い経験ができています。

私は鳥取市出身で、大学も鳥取県内でした。中学生の頃から続けている弓道を通じて地域の方々と交流する機会も多く、鳥取への愛着がありました。そのため、将来は地元のためになる仕事がしたいと考えていました。特定の分野だけでなく、観光や漫画、農業、福祉などさまざまな分野の仕事があることも魅力に感じ、鳥取県職員を志望しました。



未来の仲間への
メッセージをお願いします

新規採用職員として、最初は知識も経験もなく分からないことばかりでした。しかし、上司や周囲の職員が一つひとつ丁寧に教えてくださり、分からないことがあればすぐに聞ける環境があります。特に年齢の近い職員の方々は気にかけてくださり、仕事だけでなく日常の何気ない会話をする機会も多くあります。

就職を考えている方には、学生のうちから積極的に人と関わる経験をしてほしいと思います。私は大学時代、エゴマの研究を通して地元農家の方と関わる機会があり、その経験は現在の仕事にも生かされていると感じます。県庁の仕事は、幅広い分野でさまざまな人と関わりながら鳥取県に貢献できる仕事です。自分の興味や経験を生かして新しい分野に挑戦してみたい方には、ぜひ県職員を目指してほしいと思います。



新規採用職員
Bさんへの
上司からの
メッセージ

どんな指導を心がけていますか?

皆さん行政実務が初めてですので、不明な点を周りの職員に質問しやすい雰囲気づくりを心掛けています。また、そもそもこの仕事は何のためにやっているのか意識してもらうよう促しています。

Bさんへひとこと

気兼ねせず、時には雑談も交えてもらって大丈夫。慣れてきたら、少しずつ難しい業務にもチャレンジしてみしてほしいと思います。物事をやり遂げた後の充実感を得られると仕事が楽しくなります。先輩の動き方も参考にしながら、自分なりに知識を会得し経験を重ね、ネットワークを広げていってほしいと思っています。



問合せ先 鳥取県人事委員会事務局

TEL 0857-26-7552

〒680-8570
鳥取市東町一丁目271番地

鳥取県職員の仕事をもっと知りたい方は、
鳥取県職員採用のホームページをご覧ください。

